

# 令和4年度版 神栖市環境白書

～人と自然が調和・共生する循環型社会のまち　かみす～

神栖市における環境行政の最上位計画が「神栖市環境基本計画」です。市の環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するもので、毎年目標と実績の管理を行い、時代の変化や市民のニーズ等に対応できるように取り組んでいます。

「環境白書」は、神栖市の環境行政の指針となる神栖市環境基本計画に掲げられた、環境の保全等に関する施策の進捗状況を取りまとめた年次報告書です。

詳細な環境データは「資料編」をご覧ください。



令和5年3月

# 1 神栖市の環境政策における根拠

## (1) 環境基本条例

神栖市では、「市の環境を保全し創造していくための基本理念を定めるとともに、市、事業者及び市民の責務を明らかにし、併せて環境の保全及び創造に関する施策の基本となる事項を定めることによって、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来の市民の健康で安全かつ文化的な生活の確保に寄与すること」を目的として平成 17 年 3 月に神栖市環境基本条例を制定しました。

### 基本理念(第3条 要約)

すべての市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むための良好な環境を確保する

人と自然との共生を図るとともに将来の世代へ継承する

健全で恵み豊かな環境を維持しながら、環境への負荷が少ない、持続的発展が可能な  
循環型社会を構築する

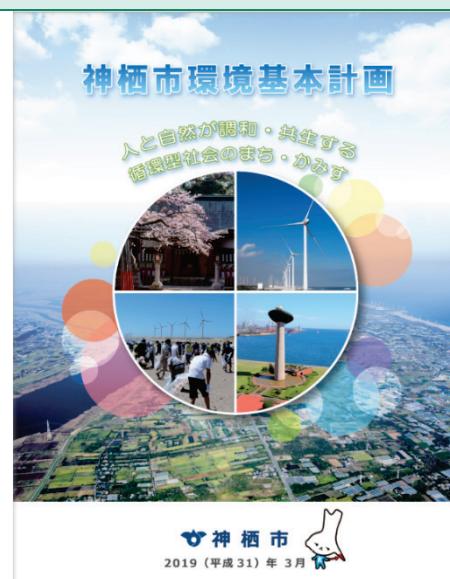
市、事業者及び市民がそれぞれの責務に応じた公平な役割分担と連携の下に、積極的に環境の保全及び創造に取り組むこと

地球環境保全は、すべての者がこれを自らの課題であるととらえ、それぞれの事業活動  
及び日常生活において積極的に推進しなければならない

## (2) 環境基本計画

「神栖市環境基本計画」は神栖市環境基本条例第 7 条に基づき、環境基本条例に定めた環境の保全及び創造に関する基本理念の実現を目的として策定するものです。

平成 26 年 3 月に策定した「[改訂]神栖市環境基本計画」の計画期間満了にともない、平成 31 年 3 月に新たな環境基本計画を策定し、施策を進行しています。



## 2 環境基本計画の概要

### (1) 望ましい環境像

神栖市の豊かな自然を守っていくことのみならず、より良い環境を次の世代に引き継いでいくために、「人」と「自然」との調和と共生の実現を目指し、持続可能な循環型社会の構築を図ります。



### (2) 基本目標

- 基本目標 1 気候変動防止に貢献し、備えるまち
- 基本目標 2 資源を有効利用し、環境への負荷が少ないまち
- 基本目標 3 自然といきものをまもり、共生するまち
- 基本目標 4 健全な生活環境をまもり、安心して暮らせるまち
- 基本目標 5 みんなが環境をまもり、創造するまち

### (3) 環境指標

基本目標ごとに環境指標を設定し環境の実態を定期的に把握することで、計画を管理しています。指標の達成状況は、環境白書（資料編）に記載しています。

施策の方向性		指標	施策の方向性	指標
1-1	温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス排出量	4-1	大気環境基準の維持と向上
1-2	気候変動への適応	神栖市ホームページの「エコ・省エネ支援」サイトへの年間アクセス件数	4-2	水質環境基準の達成
1-3	フロンの確実な回収の促進	大気環境中のフロン環境濃度	4-3	地下水質の安全確保
1-4	酸性雨に関する情報の収集	降下ばいじん中のpH	4-4	生活排水処理率の向上
2-1	資源が循環する社会の構築	一人一日あたりごみ排出量	4-5	騒音・振動の少ない環境の維持
2-2	水の健全な循環の確保	給水人口	4-6	においのない環境の達成
2-3	農業による環境への負荷の削減	エコファーマー登録者数	4-7	安全確保のための化学物質等の管理
3-1	豊かな自然を有する地域の保全	海岸清掃参加者数	5-1	市民の環境保全活動の促進
3-2	自然環境の回復	公園への植栽の本数	5-2	事業者の環境保全活動の促進
3-3	人と自然とのふれあいの促進	一人あたりの都市公園の敷地面積	5-3	市の率先的な活動の実施

### 3 令和3年度における神栖市の取組

#### (1) 節電啓発

神栖市では、市民や事業者への節電啓発として、夏季、冬季に大型店舗などで啓発活動を実施しました。

##### 節電啓発実施概要

区分	概要															
家庭向け	大型店舗	夏季と冬季に大型店舗の協力により節電啓発活動を実施														
		時期 【夏季】7月 【冬季】1月														
		場所 【夏季】カスミ神栖店、タイヨー神栖店、カスミ土合店、タイヨーフーデリア店 【冬季】カスミ神栖店、タイヨー神栖店、カスミ土合店、タイヨーフーデリア店														
メディア	配布物 【夏季】啓発品（クールジエル）、市節電チラシ 【冬季】啓発品（ホットアイマスク）、市節電チラシ															
	新聞折込により、市内の各家庭へ節電チラシを配布															
事業者向け	配布先	各連絡協議会等を通じて、各工場に夏季の節電チラシを配布														
		<table border="1"><thead><tr><th>配布先</th><th>部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>鹿島東部コンビナート連絡協議会</td><td>1,000 部</td></tr><tr><td>鹿島臨海工業地帯西部地区企業連絡会</td><td>1,000 部</td></tr><tr><td>波崎地区企業連絡会</td><td>500 部</td></tr><tr><td>波崎工業団地第2地区</td><td>500 部</td></tr><tr><td>神栖市商工会</td><td>100 部</td></tr><tr><td>神栖市企業港湾商工課</td><td>50 部</td></tr><tr><td>合計</td><td>3,150 部</td></tr></tbody></table>	配布先	部数	鹿島東部コンビナート連絡協議会	1,000 部	鹿島臨海工業地帯西部地区企業連絡会	1,000 部	波崎地区企業連絡会	500 部	波崎工業団地第2地区	500 部	神栖市商工会	100 部	神栖市企業港湾商工課	50 部
配布先	部数															
鹿島東部コンビナート連絡協議会	1,000 部															
鹿島臨海工業地帯西部地区企業連絡会	1,000 部															
波崎地区企業連絡会	500 部															
波崎工業団地第2地区	500 部															
神栖市商工会	100 部															
神栖市企業港湾商工課	50 部															
合計	3,150 部															

##### 節電チラシ



家庭向け夏季版



家庭向け冬季版



事業所向け夏季版

## (2) 緑のカーテンの普及啓発

神栖市では、市民や事業者向けに緑のカーテンの普及啓発を行いました。緑のカーテンコンテストを開催し、家庭、事業者から計 21 件の応募がありました。

5月～9月末にかけて、市庁舎等でも緑のカーテンを設置しました。種や実ったゴーヤの実などは、市役所窓口にて無料配布しました。

### 緑のカーテンコンテストの概要

応募数	【家庭部門】14 件 【事業者部門】7 件 計 21 件
結果発表	神栖市役所・波崎総合支所及び広報紙、HP において受賞作品を結果発表

### 令和3年 緑のカーテン作品



### 家庭部門



### 事業所部門

### 令和3年 市役所の緑のカーテン



令和3年7月28日



令和3年8月12日



令和3年9月27日

市役所庁舎の緑のカーテンの成長経過（7月～9月末）

### (3) 地球温暖化対策に貢献する機器等への補助金を通じ普及に努めています

神栖市では、地球温暖化対策の一環として、家庭の省エネを進めるための補助事業を行っています。

令和3年度の補助実績は太陽光発電システムが133件（約829kW）、創・蓄エネルギー機器※1が140件、電気自動車※2が11件でした

#### 太陽光発電、高効率給湯器、低公害車等への補助実績（平成25年度以降抜粋）

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
太陽光発電システム	448件 (2,124kW)	263件 (1,287kW)	175件 (883kW)	160件 (876kW)	152件 (824kW)
創・蓄エネルギー機器	6件	17件	39件	36件	40件
電気自動車	16件	50件 (うち急速充電設備1件)	15件 (うち急速充電設備1件)	6件	17件

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
太陽光発電システム	164件 (891kW)	126件 (658kW)	110件 (601kW)	133件 (829kW)	2,068件 (12,751kW)
創・蓄エネルギー機器	78件	84件	111件	140件	1,672件
電気自動車	14件	12件	4件	11件	155件

備考)※1 平成25年、平成27年にそれぞれ対象設備を変更しており、令和3年度現在はエネファーム、太陽熱温水器、定置用リチウムイオン蓄電池が対象。

※2 平成24年度から電気自動車及び急速充電設備が対象。以前は低公害車が対象。



これまでに補助を行った太陽光発電システム、高効率給湯器、

電気自動車等によるCO<sub>2</sub>削減量は、合計約5,330tです。

これは神栖市に神之池34個分※の森林が創出されたことに相当します。

備考)※ 森林1ha当たりの二酸化炭素の削減量は3.57t。

《NEDO(独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)「太陽光発電導入ガイドブック」》

※ 神之池面積は44ha。

※ 定置用リチウムイオン蓄電池は電力ピークコントロールのため、CO<sub>2</sub>削減量については数値化していない

## (4) 市民協働課 フラワーロード

「花とふれあいのまちづくり事業」は、花植えを通して、人と人のふれあいの輪を広げ、うるおいのあるまちづくりを推進し、都市景観の向上とともに、市民のまちづくり参加意識の高揚を図ることを目的とし、実施しています。

毎年春と秋の年2回、市内6箇所の花壇へ、市民ボランティアの皆さまの協力による花植えをおこなっております。

植栽地 様子	-神栖地域-	-波崎地域-
	鹿島セントラルホテル前フラワーロード 神栖中央公園前フラワーロード	高梨自動車前（国道124号 荒波地区） 旧田駐在所前花壇 別所Y字路花壇 銚子大橋入口花壇
	 神栖中央公園前フラワーロード	 高梨自動車前（国道124号 荒波地区）

## (5) 白砂青松（はくさせいしょう）再生プロジェクト

自ら育む豊かなまちづくりとして、先人たちが植え続けてきた松林をもう一度取り戻すため、ボランティアを募集し、松の苗木の植樹を実施しています。

開催概要			
開催日	令和4年3月6日（日曜日）	会場	神栖市豊ヶ浜海岸
活動主体	神栖市美化運動推進連絡協議会	参加費	無料

### 白砂青松再生プロジェクトの様子



## (6) 茨城県 地域猫活動（TNR活動）

地域猫活動（TNR活動）とは、飼い主のいない猫を保護して（Trap）、不妊去勢手術を施し（Neuter）、また野生に返す（Return）取組です。

地域猫活動に取り組む市町村や地域を茨城県が支援することにより、県内に地域猫活動を普及・定着させ、飼い主のいない猫の適正管理を図り、快適な生活環境の保持推進に寄与することを目的としています。

県の制度を使用すると、手術券メス猫1万円、オス猫7千円分が助成されます。

令和3年度の神栖市内では、4地区合計で75頭に適用されました。

（土合本町3丁目地区、日川地区、柳川地区でそれぞれ20頭、息栖地区で15頭）

### 地域猫活動（TNR活動）の取組方法

地域猫活動推進事業について（地域猫活動の具体的な進め方）



### 令和3年度 実績

4地区	土合本町3丁目	20頭
	日川	20頭
	柳川	20頭
	息栖	15頭
	計	75頭



[発行元] 神栖市生活環境部環境課

〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991番地5

電話 0299(90)1111(代表)

ファクス 0299(90)1112